

五省会ニュース

発行所
 特定医療法人五省会西能病院
 〒930 富山市五福1130
 TEL (0764) 41-2481(代)
 発行人 西能正一郎

五省
 一 至誠に悔るなかりしか
 一 言行に恥ぢるなかりしか
 一 氣力に怠るなかりしか
 一 努力に憾みなかりしか
 一 不精に怠るなかりしか

内科に専門外来を開設

～糖尿病と循環器～

心強く、安心……患者さん

四月から 富山医大の協力で

西能病院は、四月一日から糖尿病と循環器の二つの専門外来を開設して内科を充実した。富山医科大学から派遣された高田良久医師（糖尿病・金曜日の午前）と、能沢孝医師（循環器・月曜日の午前）が担当している。また四月から林朋博医師が毎週土曜日に、新谷憲治医師が毎週日曜日に診療に当たっている。とくに両医師は血液疾患が専門である。

内科には、同大の森門の藤内靖喜、水野一岡尚夫医師（常勤）を、能沢孝医師（毎週土曜日交替）も勤務している。池本雅仁医師（毎週水曜日午前）、泌尿器専門の常勤、非常勤あわせて総勢八人。



心臓の超音波検査をする 能沢医師

これ以内科の医師は人間ドックを含めて十人の強力スタッフになった。（本紙四面の「診療体制のご案内」を参照して下さい）患者さんたちは「大山部長をはじめ、内科の布陣は心強い感じがります。とくに専門医には安心しておまかせできます。これからも地域医療につくして下さい」



高田医師

あなたが主治医

高田医師の話

「糖尿病はあなたが主治医」といわれるように、治療には患者さんの参加が不可欠です。糖尿病外来は、皆様が医師、栄養士、看護婦と一体となって、恐ろしい合併症を防ぎ、より快適な療養生活を築くためのものです。



能沢医師

高血圧も対象に

能沢医師の話

循環器外来では心不全、虚血性疾患（狭心症、心筋梗塞）、各種の不整脈および高血圧の患者さんを対象とします。具体的には、胸痛、労作時の呼吸困難、動悸などのある患者さんです。

教育とスポーツ

西能 玆

Jリーグの開幕と、Wカップ予選でサッカー人気は過熱状態である。一方、大型新人、ゴジラこと松井選手や長嶋監督の人気などでプロ野球も、観客動員数を更新している。その他にも、相撲、バレーボール、マラソン、テニス等々、プロスポーツばかりではなく、アマチュアスポーツにおいても、愛好者は、増加の一途である。

夢と個性のある将来の道を

ここ富山県では、二千年国体に向けて日本一のスポーツ県を合言葉に、スポーツ振興に、県民一体となった施策がとられているが、ただその効果は、目立ったものではない。

一方、かねてからの富山県の目標である日本一の教育県では、ここ数年、高校、大学へ進学する人々が増えているであろうし、スポーツ

の進率等で全国でのトップランクを堅持しており、富山県民は、学歴社会を重視しているようである。

先日、あるスポーツ指導者の現場の声として聞いたことである。中学生レベルで、優秀なスポーツ素質を持った選手は、かなり目に付くが、ほとんどが進学高校に進み、スポーツ活動にピリオドを打ってしまおうと嘆いていた。

しかし、スポーツ産業の参入がスポーツの過熱化を押し進めているようでもあり、スポーツ本来の目的を理解してその道を選択してほしいものである。

教育県として胸を張ってきた富山県民の体質が、もう一つの目標であるスポーツ県に向けて、小・中学生が将来の進路としてスポーツへの道を選ぶような環境を作れるか問題であろう。多様な

あすなろ

一老人が書いた文章を読んだ。それは新聞に掲載された作家、藤本義一さんの文への反論だった。藤本さんの文は、幾組ものフルムーン老人カッパルを乗せた列車内での話。みんなどうもくしゃべりが内容は旅館のサービスの悪さ、食べ物や病院の話。最後はお互いの旅程を披露し合うが、いずれも駆け足のあわただしい行程だ。ひとしきりしゃべった後は眠りこけてしまった。こんな様子をみて藤本さんは余りに寒々とした旅行だという。話は過去ばかり。悪い印象や病気をくどくだけではわびし過ぎる。もつとゆったり楽しい気分を景色を眺め旅情を味わっては……という苦言だ

▼これに対し老人は反論する。六十、七十になると、だれもが痛いところ、具合の悪い箇所が出る。お互いにどうしたらいいかを話し合い、あの人より自分の方がまだましだからせめては……といえな……などと自らを慰める。ゆつたり……というが、変わりばえしない食事と、老人には落ち着けない旅館がほとんど。景色といっても車窓の近景は目が疲れる。しゃべって眠る……それで結構幸せなんだ……と彼はいう。偽りのない老人の本音の心境が伝わってくるこの文の、結びはこう書いてあった。「われわれは過去の思い出を追う方が楽しい。未来はどんな所かわからない冥土なのだから」

新人の抱負

新入職員九人の入職式を四月一日五階ホールで挙行同日から八日まで研修会を開きました。つぎは力強い抱負です。



新入職員九人の入職式を四月一日五階ホールで挙行同日から八日まで研修会を開きました。つぎは力強い抱負です。



新入職員九人の入職式を四月一日五階ホールで挙行同日から八日まで研修会を開きました。つぎは力強い抱負です。



新入職員九人の入職式を四月一日五階ホールで挙行同日から八日まで研修会を開きました。つぎは力強い抱負です。



新入職員九人の入職式を四月一日五階ホールで挙行同日から八日まで研修会を開きました。つぎは力強い抱負です。

新入職員九人の入職式を四月一日五階ホールで挙行同日から八日まで研修会を開きました。つぎは力強い抱負です。



新入職員九人の入職式を四月一日五階ホールで挙行同日から八日まで研修会を開きました。つぎは力強い抱負です。



新入職員九人の入職式を四月一日五階ホールで挙行同日から八日まで研修会を開きました。つぎは力強い抱負です。



新入職員九人の入職式を四月一日五階ホールで挙行同日から八日まで研修会を開きました。つぎは力強い抱負です。



新入職員九人の入職式を四月一日五階ホールで挙行同日から八日まで研修会を開きました。つぎは力強い抱負です。

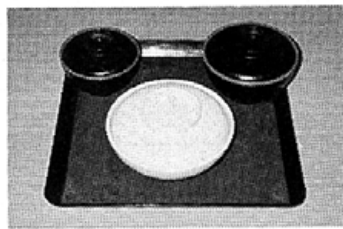
新入職員九人の入職式を四月一日五階ホールで挙行同日から八日まで研修会を開きました。つぎは力強い抱負です。

より活性化を

第四回院内研究発表会から

「適温給食への試み―保温食器を使用した―」(栄養部十三人、発表者、二口雅子)

給食温度の適正化は、患者給食の重要課題の一つである。昨年四月から保温食器(写真)を導入したので、



食事温度の変化(十月(一月)を従来の食器と比較してみた。昼食(十月)の調査

1%、無回答3%。みそ汁では、丁度よい54%、少しさめている36%、さめていない2%、無回答8%。

喫食までの時間短縮も大切

保温食器を導入して

みそ汁は8℃高くなった

高齢者はご飯、汁物について丁度よいが大半。二十代から五十代では少しさめていると、丁度よいが半々であった。適温給食は保温設備は勿論のこと、調理した料理の時間経過によって変化するので、限定された時間内に加熱をいかに少なくするか

が大切である。したがって、盛り付けから喫食までの時間をできるだけ短くすることである。保温食器の導入で、患者さんが要望する「あたたかいご飯、みそ汁」に、わずかながら一歩近づいた。これからは、職場全員が一丸となり、配膳時に看護部の協力もお願いして、より以上の患者さんサービスに取り組んでいきたいと考えている。

病院だより

四月

七日―五階ホールで退職者と新入職員の歓迎会を開いた。

花見の会

十四日―入院患者さん二十四人が花見の会を開いた。通院バスで松川べりを遊覧したあと、護国神社に参拝、お神酒に神饌、なんと八木長寿箸をいただいたに救護班。



二十九日―健康ウォーク「神通川を歩こう」に救護班。

五月

「生きがい」を西能理事長が講演
三十日―西能理事長が市民プラザ四階アンサンブルホールで「生きがい」を講演。主催は富山市食生活改善推進連絡協議会。

十三日―西能理事長が砺波地域職業訓練センターで「腰痛とのおつきあい」を講演。主催は砺波地域職業技能開発協会。
二十五日―山本看護部長が立山町釜ヶ淵婦

老人福祉の手引

家庭に近い生活を

経済的、住宅事情が該当

〔養護老人ホーム〕

経済的と心身上の事情、又は環境上の事情の二つの理由から居室での生活が困難な人が入所できる施設です。対象は、原則として六十五歳以上で、歩行排泄、食事、入浴等の日常生活の大半が自分でできるが、経済的事実及び住宅事情などで家族と同居できないか、同居することが困難な方です。

ホーム内では、ほとんど家庭に近い生活を送ることができ、寮母や生活指導員、栄養士、調理員などがお年寄りの生活や身の回りの世話をします。また、医学級の開設式(釜ヶ淵公民館)で「すこやかに生きる」を講演。

助かる休日診療

利用が多かった ゴールデンウィーク

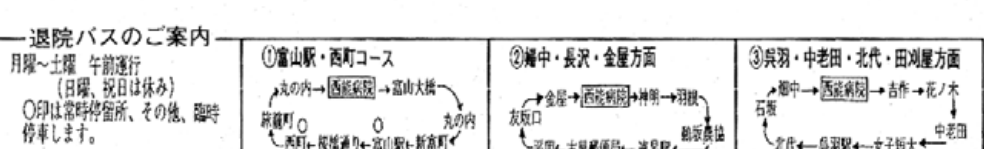
西能病院が年中無休の「休日診療」をはじめたのは昭和六十三年四月。この三月末までの五年間に来院の外來患者さんは延べ四万九千五百四十四人(休日日数三百三十五日)になった。

平成四年度は九千五百五十五人(六十五日)で、一日平均は百四十七人。



五月三日の待合室風景

診療体制のご案内



休日診療 (日曜日・祝日)	
整形外科	午前8時30分～午後5時
内科	
リハビリテーション科	

平日診療 (月曜日～土曜日)	
整形外科	午前8:30～12:00 午後4:00～7:00
内科	午前9:00～12:00 午後3:00～5:00 (火・金曜日は7:00)
リハビリテーション科	午前8:30～12:00 午後1:30～7:00

退院バスのご案内	
月曜～土曜 午前運行 (日曜、祝日は休み) ○印は常時停留所、その他、臨時停車します。	
①富山駅・西町コース	
②城中・長沢・金屋方面	
③呉羽・中老田・北代・田刈屋方面	
スポーツ外来	火・土曜日 午後4:00～7:00
神経内科外来	木曜日 午後2:00～5:00
泌尿器科外来	土曜日 午後1:30～5:00

人間ドック	日帰りコース・1泊2日コース (水・金曜日) 2泊3日コース・3泊4日コース (申込先) 健康事業部 8:30～17:00
在宅看護・診療	木・金曜日 午後1:30～4:00
循環器外来	月曜日 午前9:00～12:00
糖尿病外来	金曜日 午前9:00～12:00
栄養指導	月曜日～土曜日 午前10:00～11:00